

国立病院臨床検査技師会
関 係 各 位

国立病院臨床検査技師協会
関信支部長 岩崎 康治



(事務局)

国臨協関信支部 事務局総務

kanshin@kanshinshibu.org

国立国際医療研究センター病院 中央検査部門内

〒162-8655

東京都新宿区戸山1-21-1

03-3202-7181 (内線 2431)

令和元年度国臨協関信支部常任理事会議事録について (送付)

国立病院臨床検査技師協会関信支部

令和元年度 第5回常任理事会議事録

令和元年度 第5回国臨協関信支部常任理事会議事録(要旨)

日 時：令和元年9月28日(土) 13:00~15:00
場 所：国立国際医療研究センター病院 中央棟1階 集団指導室
出席者：岩崎、椎名、岡村、小川、木津谷、小池、田中、松林
欠席者：吉田、若林、白倉、竹内

(敬称略)

1. 支部長挨拶

少人数での理事会になりますが、よろしくお願ひします。

午前中に前期監査が開催されました。一部指摘事項がありましたが大きな問題なく終了しました。

支部学会は、無事に開催することができましたが、本日の理事会で来年の支部学会に向けて、しっかり反省点等について討議を行っていきたい。

2. 令和元年度 第4回国臨協関信支部常任理事会議事録(要旨)の承認

一部修正後、承認された

3. 報告事項

1) 事務局(令和元年8月24日~令和元年9月18日)

(1) 受理文書

① 東海北陸会報 No. 101	国臨協東海北陸支部	8月 27日
② 国臨協OB会関東信越支部 「OB会だより」	国臨協OB会関東信越支部	8月 29日
③ 第25回北海道支部学会抄録集	国臨協北海道支部	9月 6日
④ ALP・LD測定法の変更について(第1報)	国臨協本部	9月 11日

(2) 受理メール

① 各支部定期総会開催日について(ご確認)	国臨協本部	9月 9日
② 国臨協 共同入札臨床検査試薬標準化委員会からのお知らせ (配信のお願い)	国臨協本部	9月 11日
③ 国臨協役員名簿の配信	国臨協本部	9月 12日
④ 「本部支部確認事項」の配信について	国臨協本部	9月 18日

(3) 発送文書

① 国臨協関信発第50号 第47回国臨協関信支部学会 前日準備について (ご連絡)	関信支部三役・理事	8月 26日
② 国臨協関信発第51号 令和元年度第3回国臨協関信支部常任理事会 議事録要旨	施設連絡責任者各位	8月 27日
③ 国臨協関信発第52号 国臨協関信支部埼玉地区会研修会講師派遣依頼状 (国立がん研究センター 理事長)	国立がん研究センター 理事長	9月 5日
④ 国臨協関信発第53号 国臨協関信支部埼玉地区会研修会講師派遣依頼状 (国立がん研究センター東病院 阿出川 裕子 主任技師)	国立がん研究センター 東病院 阿出川 裕子 主任技師	9月 5日
⑤ 国臨協関信発第54号 国臨協関信支部埼玉地区会研修会講師派遣依頼状 (国立がん研究センター東病院 蓮尾 茂幸 技師長)	国立がん研究センター 東病院 蓮尾 茂幸 技師長	9月 5日
⑥ 国臨協関信発第55号 第47回関信支部学会お礼状(関係各位)	関係各位	9月 9日
⑦ 国臨協関信発第56号 令和元年度第5回常任理事会の開催について	支部三役・理事・相談役	9月 18日
⑧ 国臨協関信発第57号 令和元年度第5回国臨協関信支部常任理事会 派遣依頼状	関東信越グループ総括長	9月 18日
⑨ 国臨協関信発第58号 前期監査実施の案内	関信支部監事各位	9月 18日

(4) 発送メール

①	第47回国臨協関信支部学会 前日準備について(ご連絡)	関信支部三役・理事	8月	26日
②	補助金申請について	関信支部東京地区会	8月	26日
③	令和元年度第3回国臨協関信支部常任理事会議事録要旨について	施設連絡責任者各位	8月	27日
④	第47回国臨協関信支部学会ご臨席につきまして	関係各位	9月	9日
⑤	令和元年度第5回常任理事会の開催について	支部三役・理事・相談役	9月	18日
⑥	監査(前期分)実施について	関信支部監事各位	9月	18日

(5) 活動報告

①	第47回国臨協関信支部学会の開催 演題数(36題) 参加人数:364名(会員:360名、OB:4名) 学会企画:血清部門 免疫検査の基礎とピットホール 一般部門 知っておきたい尿検査の進め方	国立国際医療研究センター 一病院	9月	7日
②	令和元年第6回関信支部埼玉地区会定期総会の出席 出席者:岩崎支部長、田中理事	NHO 西埼玉中央病院	9月	14日

2) 会計(令和元年9月20日現在)

- (1) 令和元年度会計決算中間報告
- (2) 令和元年度広告協賛依頼報告

3) 学術(令和元年8月23日～令和元年9月18日)

- (1) 第47回国臨協関信支部学会について
開催日:令和元年9月7日(土)
場所:国立国際医療研究センター病院
参加人数:364名(会員:360名、OB:4名)

- (2) 第47回国臨協関信支部学会 第2回学会賞選考委員会について
開催日時:令和元年9月7日(土)12:30～13:30
場所:国立国際医療研究センター病院 研修棟4階 セミナールーム2
出席者:林 学術委員長・阿出川 学術副委員長・山田 部門長・石川 部門長・吉田副支部長
内容:一次選考および演題発表時の採点を基に二次選考を行い、以下各賞を選出した
学術奨励賞:該当者なし

学会特別賞:国立国際医療研究センター病院 北浦 優紀 技師
「救命救急センターにおける臨床検査技師の役割」

新人賞 :NHO 相模原病院 堀口 陽平 技師
「当院における化学療法前検査報告時間の短縮への取り組み」

- (3) 関信支部埼玉地区会研修会への学術委員会講師派遣について
開催日時:令和元年9月14日(土)14:20～15:20
場所:NHO 西埼玉中央病院 大会議室
テーマ:輸血検査の基礎と手技について
講師:国立がん研究センター東病院 阿出川 裕子 主任技師(学術委員会:輸血検査部門長)
参加人数:30人

4) 広報(令和元年8月23日～令和元年9月20日)

(1) 受理文書

①	関信支部ニュース第219号原稿	NHO 栃木医療センター	遠藤 光 氏	8月 26日
②	関信支部ニュース第219号原稿	国立国際医療研究センター 国府台病院	長井 俊道 氏	9月 2日

(2) 発行文書

①	関信支部ニュース第219号原稿お礼	NHO 栃木医療センター	遠藤 光 氏	8月 28日
②	関信支部ニュース第219号原稿お礼	国立国際医療研究センター 国府台病院	長井 俊道 氏	9月 3日
③	関信支部ニュース第219号原稿依頼	NHO 信州上田病院	中谷 道昭 氏	9月 12日
④	関信支部ニュース第219号原稿依頼	NHO 千葉東病院	河合 真由子 氏	9月 12日
⑤	関信支部ニュース第219号原稿依頼	国立国際医療研究センター病院	北浦 優紀 氏	9月 13日
⑥	関信支部ニュース第219号原稿依頼	NHO 相模病院	堀口 陽平 氏	9月 13日
⑦	関信支部ニュース第219号原稿依頼	NHO 横浜医療センター	呉屋 薫 氏	9月 13日
⑧	関信支部ニュース第219号原稿依頼	NHO 小諸高原病院	齊藤 美穂子 氏	9月 13日
⑨	関信支部ニュース第219号原稿依頼	NHO 相模原病院	井田 貴明 氏	9月 13日
⑩	関信支部ニュース第219号原稿依頼	NHO 千葉東病院	田原 彩華 氏	9月 13日
⑪	関信支部ニュース第219号原稿依頼	国立療養所栗生楽泉園	林 元久 氏	9月 17日
⑫	関信支部ニュース第219号原稿依頼	NHO 宇都宮病院	人見 香奈 氏	9月 17日
⑬	関信支部ニュース第219号原稿依頼	NHO 西新潟病院	山本 直樹 氏	9月 19日
⑭	関信支部ホームページ原稿依頼	NHO 埼玉病院	若林 大介 氏	9月 20日

5) ホームページ (令和元年8月24日～令和元年9月18日)

(1) ホームページ更新履歴

特記事項なし

(2) 発送メール

特記事項なし

(3) ホームページアクセス解析 (令和元年8月1日～令和元年8月31日)

- ① 総ページアクセス数(前月)件:4,176件(4,482件)
- ② 総アクセス人数(前月):1,994人(2,008人)

6) その他

(1) 報告事項

- ① 第10回本部理事会 (出席者:松林理事) 9月 2日
・本部から関信支部への質問事項等は無かった

4. 討議事項

1) 事務局

- (1) 次回理事会予定 (10月18日 17:00～)会場未定
- (2) 第11回国臨協本部理事会 (出席者:白倉理事) 日程未定
- (3) 関信支部新潟地区会総会・学術研修会 (10月19日 13:30～)
出席者:岩崎支部長
- (4) 関信支部東京地区会総会・学術研修会 (10月26日 13:00～)
場所:国立がん研究センター中央病院
出席者:岩崎支部長
- (5) 第48回国臨協関信支部学会の開催について 2020年9月5日(土)
- (6) 協議会合同忘年会 12月7日(土) 開催予定について
- (7) 地区代表者会議 (2020年1月18日 土曜日) 開催予定について
場所:国立がん研究センター中央病院

- ・ 懇親会会場予約をしておくこと (25名程度)
- (8) 国臨協本部会費について
- ・ すでに退職されている方や退職予定となっている方へは、退会届提出を依頼し本部会費返納手続きをすること

2) 会計

特記事項なし

3) 学術

- (1) 第48回国臨協関信支部学会について
- ① 開催日：令和2年9月5日(土)
 - ② 場所：国立国際医療研究センター病院
 - ③ 学会テーマ：「実践～新時代に臨む～」
 - ・ 支部ニュース219号に開催日、場所、テーマを掲載する
- (2) 第3回研修会について
- ① 開催日時：令和元年12月7日(土) 13:00～14:30(予定)
 - ② 場所：国立国際医療研究センター 研究所 地下1階会議室A・B
 - ③ 内容：『遺伝子検査の基礎と遺伝子検査の現状(病理検査)(仮)』
 - ④ 講師：遺伝子検査総論：シスメックス株式会社学術サポート課 原 敬志 氏
 遺伝子検査各論：国立がん研究センター中央病院 時田 和也 主任技師
 - ・ 各講演は40分程度となるよう依頼すること
- (3) 令和元年度 症例検討会について
- ① 開催日時：令和2年2月22日(土) 13:30～15:30(予定)
 - ② 場所：国立国際医療研究センター 研修センター棟 5階大会議室
 - ③ 症例検討会講師：国立国際医療研究センター病院 中央検査部門(未定)
 - ④ 特別講演：『救命救急の現場が臨床検査技師に求めること(仮)』
 - ⑤ 講師：国立国際医療研究センター病院 救急科 第二救急科医長 小林 憲太郎 先生
 - ・ 学術部内で企画内容やスケジュールを確認しておくこと
- (4) 令和2年度第1回研修会について
- ① 開催日：令和2年4月25日(土) 予定
 - ② 場所：国立国際医療研究センター 研修センター棟 5階大会議室
 - ③ 内容：「標準採血法ガイドライン改訂ポイントと指先からの正しい採血方法」(仮)
 - ④ 講師：株式会社BML 顧問・東京医科大学分子病理学分野 山崎 家春 氏
- (5) 関信支部地区会研修会への学術委員会講師派遣について
- 関信支部新潟地区会研修会
- ① 開催日時：令和元年10月19日(土) 13:00～14:00
 - ② 場所：NHO さいがた医療センター
 - ③ テーマ：尿沈査について～夜間・休日時の尿沈査の見方～
 - ④ 講師：NHO 千葉東病院 田原 彩華 主任技師 (学術委員会：一般検査部門長)
- 関信支部栃木地区会研修会
- ① 開催日時：令和元年11月16日(土) PMから 講演時間60分程度
 - ② 場所：NHO 栃木医療センター又はNHO 宇都宮病院
 - ③ テーマ：生理検査の緊急報告～心電図検査を中心に～(仮)
 - ④ 講師：国立がん研究センター東病院 堀内 久実 主任技師
 (学術委員会：石川 明子 生理部門長推薦)

4) 広報

- (1) 関信支部ニュース 219 号進捗状況
 - ・監査報告原稿の依頼状を確認すること
 - ・専門職より辞令（人事）情報を確認し、発送部数を調整する
 - ・人事異動情報掲載のため、NC 施設へ令和元年 7 月 2 日～令和元年 10 月 1 日における人事異動調査を行う
- (2) 症例検討の公募について
 - ・国立国際医療研究センター病院の症例提示となる予定のため、公募は行わない
- (3) 新年号の表紙写真について
 - ・支部ニュース 219 号にて公募し、写真が採用された方には粗品を進呈する

5) ホームページ

特記事項なし

6) 第 47 回国臨協関信支部学会の反省点について

- (1) システム関連
 - ① システム関連については初めて外部業者に委託をした。その結果、準備や撤収含め当日もトラブルなく円滑な学会進行が行えた。
 - ② 外部委託の介入により PC 係、スライド受付係など学会役務が簡略化される部分については理事、実務員含め配置人数の再考が必要。
- (2) 受付関連
 - ① 発表中、第 1 会場の前からは入場禁止としているが、『入場禁止』の案内表示を作成して貼っておくこと。
 - ② 受付でのトラブルは特に無かったが、意見交換会チケットの売れ行きが悪かった。次年度は、開催規模の縮小などを検討していく。
 - ③ 受付時に意見交換会の案内がないから開催しないと思ったと数名に指摘された。受付スタッフは案内していた。また、抄録集にも意見交換会を開催すると記載してあるので、問題ないと思われる。
 - ④ 午後になって受付業務が落ち着いた状態（PC1 台のみ稼働）なのに全員で受付に座って談笑していた
- (3) 抄録集・事前準備
 - ① 抄録集編集にあたり印刷会社と校正などで様々なトラブルがあったため、別の印刷会社へ発注できるように検討していく
 - ② 当日、賞状の印刷トラブルがあり、少し曲がって印刷されていた。次年度は、事前に印刷するなどの対応が必要である。
- (4) 学会賞選考委員
 - ① 代理発表の際の学会賞評価方法や選考基準について、規約の改訂も含め検討する必要がある
 - ② 学会賞選考委員が全ての抄録を評価することとなっているが、その役割を理解していただく必要がある
- (5) 学術委員
 - ① 学術委員会による学会運営協力は非常に有用ではあったが、詳細な役務などの事前連絡が行き届いていなかったため、当日に役務内容の説明やシナリオ配布をすることになってしまい、学術委員には迷惑をかけてしまった。支部と学術委員共に情報共有しながら連携を取ることが必要である。
 - ② 次年度以降、さらに学術委員が学会運営に参加してもらうために、理事会へ参加していただくなどの検討が必要と思われる
- (6) 進行
 - ① セッション間のインターバルを 2～3 分としていたが、実際はもっと短くなってしまった。

座長による時間管理の問題により発生していると思われる。

次年度は、座長にタイマーシステムや時間管理について事前にレクチャーすること（発表時間超過の場合は質問をしない等）。

- ② 一般演題の演者変更について、会場責任者や座長に周知されていなかった

(7) その他

- ① 国立国際医療研究センター内に貼った、会場までの案内を数枚剥がし忘れた。
次年度は、枚数管理し剥がし忘れのないように注意する。
- ② 学会風景を撮影した写真を、関信支部 HP へアーカイブを作成しアップできるか検討する
- ③ 第2会場は例年通り立見が多かったため、第3会場をサテライト会場として使用できるか、次年度に向けて検討していく